



日本学術振興会外国人研究者招へい事業

ロマネスク美術学術講演会

通訳付、聴講無料(定員 120 名、要事前
申込み)



マヌエル・カステイニ
エイラス教授

日時：2012年9月12日(水) 14時から15時半 (13時
半開場)

場所：国立西洋美術館(上野)地下2階 講堂

題目：「世界遺産 ボイ溪谷のロマネスク壁画」

講師：マヌエル・カステイニエイラス(バルセロナ自治大学教授)

主催：長崎純心大学、国立西洋美術館

後援：九州藝術学会、西洋中世学会、美術史学会、文化遺産国際協力コンソーシアム、文化財保存修復学会(アイウエオ順)

申込み方法：往復はがきの往信用裏面に住所、氏名、電話番号、(あれば)所属学会、返信用表にご自分の住所氏名を宛先としてお書きの上、下記へお申込みください(8月29日必着)。一枚一人分です。頂いた個人情報は聴講券発行以外の目的には使用しません。なお、**講演会聴講券で展覧会の見学はできません。**

〒163-6002 新宿区西新宿6-8-1、新宿オークタワー2F、MBE 189

ロマネスク美術講演会事務局

講師略歴：バルセロナ自治大学教授(中世美術史)、国立カタルーニャ美術館館長補佐。前国立カタルーニャ美術館のロマネスク美術部門部長。ロマネスク図像学に関する数々の著作を発表。

概要：スペイン東部カタルーニャ地方には、11から13世紀に多くのロマネスク聖堂が建設されました。奇跡的に伝わった壁画は、20世紀に、特殊な方法で剥離保存がはかられ、オリジナルの場所からカタルーニャ美術館内に設けられた原寸大の型枠に移設されました。大胆な色彩と簡略化された顔や衣服の表現を特徴とするカタルーニャ壁画の魅力に迫ります。

問い合わせ先：ロマネスク美術講演会事務局代表 浅野ひとみ
tel: 090-5452-3642 / eメール: rom1209@live.jp